

16 剣道

1 日 時	令和7年 9月14日(日)
開 場	8:30
受 付	8:30
審判会議	9:00
監督会議	9:10
開 始 式	9:30
競技開始	10:15

2 会 場 クラサス武道スポーツセンター(道場1・2・3)

3 実施要領

(1) 種 別 郡市対抗

(2) 種 目 団体戦

(3) 競技方法

① 前年度の1位から4位(杵築市、臼杵市、日田市、大分市)をシードする。

② 各パートごとに予選リーグを行い、パートごとに順位を決定し、各パート1位・2位の8チームで決勝トーナメント戦を行い順位を決定する。

なお、3位決定戦を行う。

③ その他詳細については、監督会議で決定する。

(4) 参加方法

① 参加者は大分県剣道連盟会員であること。

② チーム編成は、監督1名、選手7名(25歳未満1名、25歳以上35歳未満2名、35歳以上45歳未満2名、45歳以上55歳未満1名、55歳以上1名)、補欠2名の計10名とする。

ただし、選手の構成上やむを得ず充当できない場合は、高年齢者が低年齢者のところに出場しても可。(国スポ基準に準ずる)

※監督は、選手として出場できるものとする。(但し、選手登録を行っている事)

③ 国スポ形式とし、職業、段位の制限はしない。

④ 年齢の基準は、令和7年4月1日とする。

(5) その他

・競技規則

① 全日本剣道連盟剣道試合、審判規則同細則及び本大会の実施要項による。

全日本剣道連盟「感染症予防ガイドライン」を遵守する。

② 試合時間は4分3本勝負とし、勝負の決しないときは引き分けとする。

③ チームの勝敗は、勝者数法による。なお、リーグ戦試合内において同点の場合は、代表戦は行わない。

④ 予選リーグの順位決定は(ア)～(カ)で決定する。

(ア)勝ち数の多いチーム

(イ)負け数の少ないチーム

(ウ)勝者数の多いチーム

(エ)総本数の多いチーム

(オ)ア～エが同数の場合は、敗者数の少ないチームを上位とする

(カ)ア～オまでが同数の場合は代表戦を行う

⑤ 代表者戦は、監督の抽選によりポジションを特定、4分1本勝負とし、時敗が決しない場合は、延長戦を行う。時間は3分区分切りで、延長3回で1回5分間の休憩を取り、勝敗が決するまで行う。

⑥ 選手の登録に虚偽の申請があった場合は、そのチームを失格とし最下位とする。

⑦ 所定の年齢のポジションが欠員の場合、そのまま出場を認める。

⑧ 郡市名、姓の入った名札をつけること。

⑨ 大会開催基準要綱8、大会の参加及び参加資格の(1)、(2)、(3)項による。

⑩ 事務連絡等については剣道連盟ホームページ等で随時発信・更新する。